

令和 3年度予算見積調書

課室名：消防課

担当名：

内線：548-5411

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B10	消防学校施設・設備整備等事業費		一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防学校費		
事業期間	平成16年度～	根拠法令	消防組織法第29条及び51条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	4
	分野施策					020516 危機管理・防災体制の強化	SDGsターゲット	4-3	
1 事業概要	<p>教育訓練の実施に当たっては、安全性を確保し、実践に即した教育訓練を実施する必要がある。そのため、保有資器材を点検・修繕し、老朽化した資器材を更新する。教育環境の整備を行うため、老朽化した学校設備の更新・整備を行う。</p> <p>(1) 消防学校教育訓練資器材充実強化 17,585千円 (2) 訓練施設の改修・設備整備費 1,540千円 (3) 教育訓練業務に要する経費 443千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 教育訓練資器材整備に要する経費 17,585千円</p> <p>(7) 警防・救助訓練資器材 15,905千円 (4) 訓練用資器材修繕 1,680千円</p> <p>イ 訓練施設の改修・設備整備に要する経費 1,540千円</p> <p>(7) 実火災訓練用資器材 1,540千円</p> <p>ウ 教育訓練業務に要する経費 443千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 令和3年度 ボンベの更新 イ 令和4年度 消防ポンプ車の更新 ウ 令和5年度 実火災訓練装置のオーバーホール</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>社会の消防に対する需要に的確に対応できるよう、消防職員の技術を向上させることで、災害等から県民の生命・財産を守り、県民の安心安全に資することができる。</p> <p>教育訓練実施状況</p> <p>平成30年度 初任教育292人 専科教育他634人 消防団教育717人 令和元年度 初任教育285人 専科教育他669人 消防団教育488人 令和2年度 初任教育113人 専科教育他514人 消防団教育123人(予定)</p> <p>※令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により教育訓練の一部を中止。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 高度・特別高度救助訓練において、川口市消防局の資器材を借用し、訓練を実施している。</p> <p>(5) その他(前年からの変更点) なし</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (人件費) 9,500千円×5.5人=52,250千円									
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比	
決定額	19,568						19,568	4,553	
前年額	15,015						15,015		